

生活リズムは?

生活習慣チェックカード (9/2~5 実施) の結果

就寝時間

 1年
 31.8
 10.6
 3.0

 2年
 48|23|8||
 42.9
 22.2
 6.3

 3年
 4|25|4||
 38.0
 31.0
 4.2

※ 21時台 Ⅱ 22時台 ※ 23時台 ※ 24時台 # 25時以降

ノンレム睡眠:「<mark>脳を休める睡眠</mark>」

レム睡眠:「記憶の整理・定着を行う睡眠」

ノンレム睡眠をしっかりとる⇒レム睡眠出現率 up

気分転換はとても大切。でも だらだらスマホを見たりゲーム をしたりしていると、勉強や睡 眠時間が削られたり…

寝る前のメディア使用は睡眠 の質の低下にも繋がります。

睡眠時間や寝る前のメディア 使用はみなさんの体にどのよう な影響を与えるでしょうか?

翌日学校がある日の平均就寝時間(6月 生活習慣アンケート結果)

☑ 24時~25時

以前実施した「生活習慣アンケート」と比較 ⇒全学年 12 時以降に寝る人が増加。 夏季休業明け、テスト期間の影響?

□ 23時~24時

・・・・→日中の記憶は夜の睡眠中に脳に定着。

ひとつながりの睡眠時間を確保し、ノンレム睡眠とレム睡眠を繰り返すことが学習定着率の向上に繋がります。

メディア使用時間

1年 **23.2 12.3 27.2 12.3 2**年 **26.2 12.5 24.2 20.1 3**年 **35.5 144.0 19.7 20.8**

0% 50%

№ 1時間未満
2時間以上3時間未満

6 100% **Ⅲ** 1時間以上2時間未満

III 25時以降

📰 3時間以上

ほけんだより



臨時号

令和7年10月 南河内第二中学校 保健室

睡眠は様々な影響あり

早寝早起き朝型の人

比較した 研究結果

遅寝遅起き 夜型の人

勉強の成績

···→ 早寝早起き朝型の人の方が良い傾向 スポーツの成績も…

…→ 早寝早起き朝型の人の方が良い傾向

夜型では学力低下だけでなく

注意力低下 イライラしやすい

落ち込む頻度が高まる

男子では気難しさや不機嫌、 女子では攻撃性と関連が強い



ということが様々な国の 様々な研究でわかっています。

心や気持ちにも影響

成長ホルモンにも影響!

十分な成長ホルモン分泌には



成長ホルモンには 疲労回復や美肌効果 もあります。

睡眠を6~7時間

&

最初の I ~ 3 時間で ノンレム睡眠が 深くなっている 睡眠時間十分! でも、 質の良い睡眠が取れていない

⇒十分な成長ホルモンが 分泌されません。



「もう少し身長ほしい」

保健室でよく聞く言葉です。 でも話を聞くと、寝るのが遅かったり、 寝る前にゲームやスマホを触っていたり…

「ちょっとしたことでイライラする」

元気なときには気にならない小さなことにも 睡眠不足の状態では心がささくれだってしまいます。

何事も楽しむためには 心が元気である必要があります。

勉強や体の成長、心のためにも 睡眠の時間と質を 意識してくださいね。

